

令和6年度 事業報告

令和6年度における不動産業界の状況は、依然として回復基調にあった。特に、インバウンド需要の増加や省力化・デジタル化を進めるためのソフトウェア投資の拡大が見られ、業界全体の景気回復が後押しされた。

また、消費者のマインドも徐々に改善しており、不動産業界にとっても前向きな兆しが見えてきている。

一方で、住宅市場における課題は依然として解消されていない。金利の上昇や資材の高騰により、特に若年層が住宅購入に踏み切れない状況が続いている。これは、長期的に見れば日本経済にとって大きな損失であり、若年層が安定的な住居を持つことが出来るような新たな政策や制度の創設が求められている。今後、住宅ローン減税制度の拡充や新たな支援策等の導入が期待される。

協会活動としては、業界の発展に貢献するため、さまざまな活動を展開した。定時総会・納涼会員交流会・忘年会・賀詞交歓会・協会交流会等の開催や集合型研修・オンライン研修を実施し、業界の最新動向に対応したスキルの向上の機会を提供した。さらに、宅建講座や不動産関連資格の取得支援にも力を入れ、会員が資格を取得しやすい環境を整備した。

なお、令和6年度の現状と活動状況等の概要については、以下の通りである。

1. 組織運営

(1) 組織の構成

① 会員数 152 社(令和7年3月31日現在)

年度中の入退会(令和6年4月1日から令和7年3月31日迄)

○入会(2 社)

株式会社J 建築検査センター福岡支店 (令和6年 8 月 1 日)

株式会社ユーステーション (令和6年 11 月 1 日)

○退会(2 社)

株式会社アトラス (令和6年 9 月 30 日)

株式会社ホームトピア (令和6年 11 月 30 日)

② 役員（任期:令和6年5月～令和8年5月）

理 事 長	橋本 大輔	(株)ファミリー
副理事長	中島伸一郎	(株)九州三共
副理事長	原田 透	(株)えんホールディングス
副理事長	坂口 剛彦	ディー・アンド・エイチ(株)
副理事長	金子 幸生	日建建設(株)
副理事長	塩山 耕起	アルバクリエイト(株)
副理事長	中山 朋幸	(株)LANDIC
理 事	山下 隆吉	中村建設(株)
理 事	篠原 隆盛	粕屋殖産(株)
理 事	東 潤一郎	東宝住宅(株)
理 事	今村 誠児	辰巳開発(株)
理 事	中垣 昌康	(株)アライアンス
理 事	新井 晋一	(株)ネスト
理 事	百田善太郎	(株)百田工務店
理 事	小田 文明	西部ガス(株)
理 事	藤木 久臣	(株)福岡地行
理 事	中屋敷善太郎	(株)なかやしき
理 事	豊福 祐右	西武ハウス(株)
理 事	三明 宏一	(株)サンアクア
監 事	林 匡彦	星野合同事務所
監 事	伊勢田 直	(株)グランディア

③ 部会

協会活動に会員の意見を活発に反映させ、また、協会運営を適正に執行並び迅速に行うため、以下のとおり 9 部会を設置し、部会員の募集・構成を行った。

総 務 部 会 部 会 長：原田透（えんホールディングス）

副部会長：豊福祐右（西武ハウス）

【部会員】

田中美都樹（アム・レポ）井川陽介（大井不動産）穂坂博史（グ・イチ）

政策企画部会 部 会 長：中山朋幸（LANDIC）

副部会長：藤木久臣（福岡地行）伊勢田直（グランディア）

【部会員】

田中美都樹（アム・レポ）木全聖一郎（旭工務店）原田透（えんホールディングス）

中村正次郎（エヌプラスアーキテクトデザインオフィス）松本良巳（カセツバンク）坂平隆司（カヒラ）

高倉力矢（福高総合技術コンサルタント）金本光弘（ユニバーサル通商）

橋住柁風（リエイジアエージェンシー）

金融税務部会	部会長：中島伸一郎（九州三共） 副部会長：今村誠児（辰巳開発） 【部会員】 岡部安三（岡部産業） 西村和芳（第一不動産） 早川雄二（トラスト不動産開発） 林匡彦（星野合同事務所）
研修広報部会	部会長：金子幸生（日建建設） 副部会長：篠原隆盛（粕屋殖産） 【部会員】 久保山慶一（上村建設） 板谷康宏（九電工ホーム） 田中健一（グリーンクロス） 横田和也（奎成） 平野敏行（西部ガス） 井上智之（西部ガス建設） 大原光晴（サンテックパナソニック） 原田善博（サンテック九州） 基彰伸（地盤ネット） 森井大輔（創実エンジニア） 山本浩之（創健舎工房） 梶口大介（タキ） 森崇紀（電友社） 中屋敷善太郎（なかやしき） 日下宣明（ニチコー） 林匡彦（星野合同事務所） 百田善太郎（百田工務店）
組 織 部 会	部会長：塩山耕起（アルパクリエイト） 副部会長：山下隆吉（中村建設） 【部会員】 中垣昌康（アライアンス） 村上秀樹（オークハウジング） 正木龍太（キガプライズ） 宮副直哉（九州建設） 服部孝司（新栄都市開発） 森井大輔（創実エンジニア） 穂坂博史（タニチ） 内梨樹一郎（トライス） 橋本大輔（ファミリー） 松吉展明（松吉建設）
戸 建 部 会	部会長：坂口剛彦（デュー・アンド・エイチ） 副部会長：百田善太郎（百田工務店） 【部会員】 今村成剛（今村組） 篠原隆盛（粕屋殖産） 園田一史（九州八重洲） 万善幸一（西部カース） 濱野雄至朗（JR九州住宅） 今村誠児（辰巳開発） 竹田幸彦（谷川建設） 平原博孝（トヨタ都市開発九州） 福谷広志（不動産プラザ） 尾渡友祥（三井ホーム） 松尾雅之（エソソ） 金本光弘（ユニバーサル通商）
マンション部会	部会長：中垣昌康（アライアンス） 副部会長：東潤一郎（東宝住宅） 【部会員】 一色美昭（アーキスタイル） 蒲生和紀（曙設備工業所） 岡田圭三（オークス建設） 柴田泰宏（小笠原） 山口嵩登（サンテック九州） 西村知芳（第一不動産） 伊藤正樹（タイハイ） 木村拓也（タキ） 今村誠児（辰巳開発） 中園英次（中園） 中寫康友（長谷工コーポレーション） 肥後圭亮（長谷工コーポレーション） 村上隆史（プラネ） 木村誠一（フルタイムシステム）

【部会員】

中塚将也（IS デベロップメント） 服部 準（エイジェント） 田原武徳（エバーリンクミット）

原田透（えんホールディングス） 小島良和（大濠地所） 樽林大平（クレ・コーポレーション）

倉橋健（K.ホールディングス） 丸山竜太（シャープラン） 武本勇（JIN 建築設計）

田中恵介（デア） 塩濱悟（内藤工務店） 古閑勇佑（サイン） 金本光弘（ユニバーサル通商）

室井隆司（ロイズコーポレーション）

【部会員】

中垣昌康（アライアンス） 宮下怜也（エスコ） 中尾勝浩（西部ガス） 森井大輔（創実エンジニア）

中谷浩志（ファミリーネット・ジャパン） 加藤一行（ファミリーネット・ジャパン）

（2） 組織の活動

① 定時総会

令和6年度定時総会（令和6年5月16日 ANA クラウンプラザホテル福岡）を開催した。

下記の議案が原案のとおり可決承認された後、先の理事会で取り纏められた

令和6年度事業計画及び収支予算についての報告がなされた。続いて役員改選について審議され、最後に優秀社員表彰（12社25名）の報告が行われた。

1. [第一号議案] 令和5年度事業報告及び収支決算について
2. [報告事項] 令和6年度事業計画及び収支予算について
3. [第二号議案] 役員改選について
4. 優秀社員表彰について

総会終了後には懇親会が行われた。

② 理事会

総会で議決された事項や予算の執行並びに会務の円滑な推進を図るため定期的に理事会を開催した。

主要な審議事項及び結果は、次の通り。（議事録抜粋）

4月理事会（令和6年4月18日 ANA クラウンプラザホテル福岡）

第1号議案 令和5年度収支決算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第2号議案 令和6年度収支予算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第3号議案 優秀社員表彰について

塩山組織部会長から資料により説明。5月16日定時総会において表彰されることが報告された。

第4号議案 役員改選について

原田総務部会長から資料により説明。原案どおり承認された。

6月理事会(令和6年6月21日 ホテルオークラ福岡)

第1号議案 令和6・7年度部会組織及び部会長・副部会長選任について

事務局から資料により説明。原案通り承認された。

第2号議案 関係団体への派遣役員選任について

事務局から資料により説明。原案通り承認された。

3月理事会(令和7年3月13日 ANA クラウンプラザホテル福岡)

第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算見込みについて

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第2号議案 令和7年度事業計画及び収支予算(案)についての件

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第3号議案 優秀社員表彰について

原田総務部会長から説明。今回は、1社1名限定で募集をかけることになった。

第4号議案 令和7年3月福岡県知事選挙及び7月参議院議員選挙について

中山政策企画部会長から資料により説明。福岡県知事選挙では服部知事を参議院議員選挙では松山政司氏を推薦していることが報告された。また、全住協が推薦している比例代表として立候補を予定している参議院議員和田政宗氏を九住協として応援することが報告された。

③ 部会

会員企業へ各部会への参加を集い、協会活動に会員の持つ意欲、エネルギー、自主・自発性を協会活動に反映させ、また、先の理事会で決定した事項を円滑に進めるため活動を行った。

主な議題は次の通り。

令和6年4月5日

研修広報部会

- ① 令和5年度活動実績・令和6年度活動予定について
- ② リブ・コンサルティング・新大陸研修テーマについて
- ③ 令和6年度広報活動について

令和6年9月3日

研修広報部会

- ① 令和6年度活動実績及び今後の活動予定について
- ② チャリティーボウリング大会について
- ③ 九州アスティーダ広報活動について

令和6年9月27日

省エネ・DX部会

- ① 今後の活動予定について

令和6年10月18日

金融税務部会

- ① お客様の信頼を得る資金計画セミナー
- ② 住宅金融支援機構との情報交換会

令和6年11月14日

研修広報部会

- ① 九州アスティーダ第1回実行委員会

令和7年2月6日

研修広報部会

- ① 九州アスティーダ第2回実行委員会

令和7年3月14日

アセットマネジメント部会

- ① 悪徳売却斡旋不動産会社による賃貸管理変更と強引な売却の対策について

2. 主要事業概要

(1) 一般社団法人全国住宅産業協会 交流会等への参加について

① 全住協第 53 回全国大会（静岡大会）の開催

令和 6 年 11 月 7 日に静岡市のグランディエールブクトーカイにて約 600 名の参加者（九住協からは 21 名の参加）のもと盛大に開催された。式典において、満場一致で次の「大会決議」がなされ国及び関係機関へ働きかけを行うことになった。なお、来年の全住協第 54 回全国大会の開催は北海道住宅都市開発協会が幹事協会となって札幌で開催することが報告された。

【大会決議】

元日の能登半島地震に続き、異常気象により全国各地で集中豪雨が発生する等、生活基盤や経済活動に壊滅的な損害を与える災害が発生している。もとより住宅は一人ひとりの安定した生活の根幹をなすものであり、災害に強い住宅の提供を通じて良質な住宅ストックの形成に寄与することは我々事業者の大きな使命である。翻って我が国の住宅ストックは、総戸数こそ約 6,500 万戸に上るものの、耐震性能や省エネ性能を満たさないものや適切に管理されていない空き家が多く存在するなどこのままでは将来世代に継承していくことができない現状にある。今後は、「新築・建替え」、「リフォーム」、「空き家対策」をバランスよく実施していくことが肝要である。

一方、長期にわたって経済成長から取り残されてきた我が国の住宅価格には割安感があり、投資マネーは国を跨いで都心部に向かいやすい状況にあって市場の過熱に拍車をかけている。こうした背景から、若者世帯等が適正な負担で良質な住宅を取得するには非常に厳しい状況が続いており、実に応えるべき市場環境を大きく歪めている。

住宅・不動産市場に健全な発展をもたらすためには平均的な所得世帯を対象にして住宅取得や保有に係る負担を少しでも軽減することが必要である。さらに、重層的かつ極めて複雑な構造となっている現在の住宅・土地税制そのものを抜本的に見直すことが求められている。

本格的な人口減少・少子高齢化や脱炭素社会の実現への対応が急務となっている現状を打破するためには、豊かな住生活の実現に向けて、一人ひとりが新たな住まい方・働き方を選択できるよう、また、我々事業者が効率的に事業を展開できるよう、その羅針盤ともいえるべき、住宅ストックや住生活産業に係る明確な将来ビジョンを策定することも肝要である。

我々全住協はここに第 53 回全国大会を開催し、住宅建設・不動産関連事業に携わる全国約 1,700 社の会員を擁する団体として、持てるノウハウを存分に発揮し住宅建設産業の健全な発展と国民の住生活環境の向上に積極的に貢献することを新たに決意するとともに、下記重点項目を政府、関係機関に強く要望する。

記

- 一、耐震性の向上や安全な住宅地への立地の誘導等、災害予防策の強力な実施
- 一、住宅ローン減税の継続的实施等、住宅取得への手厚い支援の確実な実施
- 一、消費税を含めた住宅・土地税制についての抜本的な見直し
- 一、フラット 35 融資制度の拡充、運用の一層の改善
- 一、豊かな住生活の実現に向けた明確な将来ビジョンの策定

以上を決議する。

令和 6 年 11 月 7 日

一般社団法人 全国住宅産業協会
第 53 回 全国大会

② 全住協協会交流会（東京）の開催

令和7年1月23日(木)～24日(金)に全国住宅産業協会が幹事協会として全住協協会交流会が東京において行われた。全住協・関住協・東住協・九住協の4団体による交流会で国交省による住宅土地関係税制概要について説明の後、パネルディスカッション、懇親会が行われた。また翌日にはマンション・戸建コースに分かれて見学会が行われた。九住協より参加者は14名(全参加者140名)

(2) 会員相互の交流会

① 新年賀詞交歓会の開催

令和7年1月17日にANAクラウンプラザホテル福岡にて開催され、来賓・会員あわせて約170名の参加があった。

② 忘年会の開催

令和6年12月10日にホテルオークラ福岡にて開催され86社130名が参加し会員相互の交流を深めた。

③ 納涼会員交流会の開催

令和6年8月26日にソラリア西鉄ホテル福岡にて開催され、43社82名が参加した。第一部ではゴールボールシニアアドバイザーの浦田理恵氏が講師を務め大変感動的な講演会が行われた。第二部では懇親会が行われ会員間の積極的な交流が行われた。

④ ゴルフ同好会の開催

令和6年度ゴルフ大会を4回開催し、会員相互の交流を深めた。

第1回 令和6年6月11日 福岡雷山ゴルフ倶楽部 参加者32名

第2回 令和6年9月11日 芥屋ゴルフ倶楽部 参加者37名

第3回 令和6年12月10日 福岡カンツリー倶楽部 参加者35名

第4回 令和7年3月25日 ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ 参加者33名

(3) 適切迅速な情報の伝達

国・地方公共団体・その他関係団体等からの経營業務に役立つ情報を迅速に各会員に伝達することを目的に、メール・FAX・ホームページを利用し情報を提供した。主な入手資料等は次の通り。

令和6年4月2日 専任の宅地建物取引士等に関する宅地建物取引業法解釈・運用の考え方の一部改正について

令和6年4月9日 認定長期優良住宅に対する固定資産税の特例措置にかかる申告手続きの見直しについて

令和6年4月9日 印紙税の税率の特例措置延長について

令和6年4月24日 令和7年度住宅土地関係税制改正等に関するアンケートについて

令和6年5月30日 建築基準法及び建築物省エネ法改正内容に関する資料送付のご案内

令和6年6月5日 改正建築基準法・改正建築物省エネ法の施行日前後における規定の適用について

令和6年7月8日 国税庁「土地等譲渡所得及び贈与税申告におけるe-taxの利用拡大に係る協力について

令和6年7月10日 宅建業者の免許申請等に係る手数料閲覧制度及びレインズ等に関する改正について

令和6年9月5日 既存住宅を対象とした省エネ性能表示制度の運用の準備について

令和6年9月17日 「建築工事届」等の様式改正について

令和6年10月24日 宅建登録実務講習のご案内について

令和6年12月16日 「生成AI・ChatGPT活用アップデートセミナー」の開催について

令和7年2月17日 不動産の再生事例から学ぶコンサルティング実務

(4) 研修会の実施

技術・知識の向上と普及啓発等を目的として、広く参加者を集い、下記研修会活動を行った。
令和6年度に開催した主な研修会及びセミナーは次の通り。

【九住協主催】

- ① 7月研修会(令和6年7月11日 八重洲博多ビル) 参加者:14名
テーマ:「エリアビジネスに最適なLINE集客の仕組み化」「受注難を乗り切る会社の作り方・魅せ方」
講師:株式会社新大陸 ディレクター 広瀬大慈 氏
株式会社新大陸 ディレクター 萩山達成 氏
- ② 8月研修会(令和6年8月22日 パピヨン 24) 参加者:43名
テーマ:「福岡都市圏の新築分譲マンション・新築戸建てのマーケット動向について」
講師:株式会社リクルート 新築分譲マンション領域 チームリーダー 川上 祐司 氏
株式会社リクルート 戸建領域 宮部大輝 氏
テーマ:「足下の金融市場から見る金利動向」と「フラット35の使いこなし方」
講師:住宅金融支援機構九州支店 地域連携グループ長 安達 淳也 氏
- ③ 9月研修会(令和6年9月20日 八重洲博多ビル) 参加者:29名
テーマ:「ChatGPT活用×マーケティング強化セミナー」
講師:株式会社リブ・コンサルティング マネージャー 多田裕介 氏
- ④ 10月セミナー(令和6年10月18日 八重洲博多ビル)参加者:26名
テーマ:「お客様の信頼を得る資金計画セミナー」
講師:一般財団法人住宅金融普及協会 常務理事 森山 真次 氏
一般財団法人住宅金融普及協会 事業課長 山崎 修 氏
- ⑤ 12月研修会(令和6年12月12日 パピヨン 24) 参加者:20名
テーマ:「遺品整理の現場から」
講師:株式会社友心 代表取締役 岩橋 ひろし 氏
テーマ:「不動産広告の相談事例の解説」
講師:一般社団法人九州不動産公正取引協議会 事務局長 北原 義輝 氏
- ⑥ 1月研修会(令和7年1月28日 パピヨン 24) 参加者:22名
テーマ:「分譲マンション・戸建事業者の為の利益最大化セミナー」
講師:株式会社リブ・コンサルティング コンサルタント 赤松 優 氏
- ⑦ 3月セミナー(令和7年3月4日 パピヨン 24) 参加者:22名
テーマ:「今後、分譲マンションに求められる省エネルギー性能について」
講師:株式会社エー・ディー・エル一級建築士事務所 代表取締役 沖田光平 氏
テーマ:「太陽光・蓄電池・電気自動車充電器について」
講師:株式会社エスコ 部長 宮下怜也 氏
テーマ:「マンションにおけるDXと事例」
講師:株式会社ファミリーネット・ジャパン 営業第一部長 加藤一行 氏

【全住協主催】

令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)

延受講数 45 講座、延受講者 16 社 22 名

(5)会員支援事業

① 九住協宅地建物取引士受験対策講座

当協会会員企業の社員の方を対象として、LEC 東京リーガルマインドと提携し本講座を開講。

今年で 10 年目を迎え、過去 100 名を超える受講者を迎えた。本年度の参加は、8 社 8 名。

開校日:令和 6 年 4 月 9 日 受講期間:5 月～10 月迄の 6 か月間 (週一回延べ 25 回)

毎週火曜日、19 時～21 時 40 分迄の 2 時間半

② 不動産後見アドバイザー資格講習会

全住協が東京大学教育学研究科と後見制度と不動産について共同研究を行っており、「少子高齢化が深刻化している社会状況において、これから確実に増加することが見込まれる認知症高齢者等の判断能力が不十分な人に係る不動産について、適正な相談対応・管理・取引等の実施を可能とするため、不動産事業者の後見制度に関する知識の向上」を目的として、資格講習会を実施した。

③ 相続カウンセラー資格取得・認定試験

近年、相続に関する相談案件が増加しており、相談の中でも不動産関連の割合が多く、相談の知識が重要となっている状況を踏まえ「一般財団法人 日本相続カウンセラー協会」と業務提携を行い同協会が資格認定を行っている相続カウンセラーの資格取得講座認定試験を行った。

④ 特保住宅業務

住宅瑕疵担保責任保険の取扱いを全住協が特定団体として認定され受付しており、当協会もの窓口業務として 5 社の取次店事務等(「まもりすまい保険」住宅保証機構㈱、「JIOわが家の保険」(株)日本住宅保証機構)、「住宅あんしん保証」(株)住宅あんしん、「住宅かし保険」(株)ハウスジーマン、「ハウスプラスすまい保険」ハウスプラス住宅保証(株)を行い、契約申込を希望する会員事業者へ情報提供と下記研修会を行った。

当協会の本年度受付分は、以下の通り。

令和 6 年度受付件数(令和 6 年 3 月～令和 7 年 2 月)

住宅保証機構㈱ (戸建 57 件・共同 30 件) (株)住宅あんしん保証(共同 3 件)

(株)日本住宅保証検査機構(JIO) (戸建 391 件・共同 0 件)

令和 6 年 7 月 12 日 特保住宅検査員研修会兼制度説明会 八重洲博多ビル 参加者 21 名

⑤ 手付金等保証業務

宅地建物取引業法第 41 条、41 条の 2 で定めている「手付金等保証」を九州営業所として全国不動産信用保証㈱の業務を当協会が受託し、当協会会員などのマンション等購入者に対し手付金等の保証業務をした。当協会の本年度受付分は下記の通り。

令和 6 年度受付件数(令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月) 発行枚数 323 枚 返還枚数 339 枚

⑥ 全住協 安心 R 住宅制度の利用

全住協が特定既存住宅情報提供者団体として、安心 R 住宅制度を適正に運営するために定めた制度。中古住宅のマイナスイメージを払拭し、既存住宅流通市場の活性化を図るため、不動産の広告で標章(「安心 R 住宅」とロゴマーク)を全住協から標章の使用許諾を得て、「標章使用会員」となり使用する事ができる。表彰には必ず、全住協の正式名称を併記する規定となっている他、利用する際には、全住協で定められた規程に沿って利用することが必須となり、その旨会員へ広く周知するなどした。

⑦ 九住協顧問弁護士による無料法律相談の設置

当協会会員企業を対象として「契約に基づくトラブル」や不法行為、相隣関係など契約以外の民事トラブルや行政法規・労働関係などの法律相談窓口として住宅・建築・土木・設計・不動産に関する法律業務を専門的に

取り扱う「弁護士法人匠総合法律事務所」と団体法律顧問契約を締結しており、令和6年4月～令和7年3月までの法律相談件数は110件(個別顧問契約相談件数含む)であった。

(6)広報活動

① 会報誌「九住協だより」の発行

3か月に1回、年に4回定期的に発行し、主な出来事、協会の活動報告、新会員の紹介などを会員、一般消費者等にホームページを通じて配信を行った。また、会員へはホームページへの新着情報としてメール・FAXにより配信情報をいち早くお知らせした。

② 九住協ホームページの運営

令和6年度、九住協ホームページについては、協会概要、会員名簿、活動内容等の基本コンテンツは変わらず、研修会開催や行事日程は随時掲載し、いち早く新しい情報提供をするよう努めた。

③ シーズアスリート

本年度より障害者の新しい雇用開発と障害者スポーツの振興を目的に設立されたシーズアスリートの法人会員企業として支援を行った。

④ 九州アスティーダ

令和7年3月2日 福岡市民体育館にて女子プロ卓球チームである九州アスティーダとの共催で「Tリーグに挑戦」イベントを開催し、多くの方を招待した。

(7) 社会貢献事業

① チャリティーボウリング大会の開催

令和6年10月25日 パピオボウルにてチャリティーボウリング大会を開催した。参加は26社104名。大会で拠出された浄財は、病気と闘う子ども達とその家族の為に滞在施設の支援活動を行っているNPO法人福岡ファミリーハウスへ寄付を行った。

(8) 優秀社員の表彰

会員企業の社員において、意欲的かつ誠実に業務を遂行され他の社員の模範となって業績向上に大きく貢献、または、業界の発展に寄与された方の功績を顕彰し表彰する制度であり、本年度は、令和6年5月16日 ANA クラウンプラザホテルで行われた令和6年度定時総会において、優秀社員表彰として下記12社25名を表彰した。

(役職等は、令和6年5月16日当時)

轟 浩二	(株)アライアンス	統括管理部 取締役部長
成松 真二	(株)アライアンス	企画開発部 部長
溝口 佑馬	(株)アライアンス	住宅営業部 課長代理
畑内 敦	(株)アライアンス	管理部 次長
藤川 芽衣	アルバクリエイト(株)	流通営業部 係長
武藤 龍弥	アルバクリエイト(株)	営業部 主任
伊東 保	(株)えんホールディングス	課長
野間 健嗣	(株)えんホールディングス	課長代理
伊藤 千尋	粕屋殖産(株)	住宅部
関戸 玲美	粕屋殖産(株)	住宅部
今井 邦世	粕屋殖産(株)	建設部
POSILERO		
JOAN	九州八重洲(株)	海外事業部
MEDINA		

穴井 泰雅	(株)コーセーアールイー	アセットマネジメント営業部 係長
小西 善仁	(株)コーセーアールイー	レジデンシャル営業部 係長
西田 淳希	(株)ダイニチ	営業部
平沼 正哲	東宝住宅(株)	事業本部 次長
井上 貴司	日建建設(株)	総務部 課長
白澤 竜也	日建建設(株)	工事部 課長代理
山内 琢吾	(株)ファミリー	戸建事業部 課長
田中 良太	(株)ファミリー	経理グループ 課長代理
堀内 孝真	(株)ファミリー	広報グループ マネージャー
森 伸一	(株)百田工務店	特権事業部 部長
宮崎 朝日	(株)LANDIC	ハウスプランナー営業部 係長
吉田 向輝	(株)LANDIC	ハウスプランナー営業部 係長
木村 英治	(株)LANDIC	アセットマネジメント営業部 主任

(9) 関係団体との協力・連携

当協会より各関係団体へ役員を派遣し、各位の活動により多様な意見・要望を反映させた。

① 一般社団法人全国住宅産業協会（略称「全住協」）

全住協で開催される総会・理事会・各種委員会などに主要役員が出席し、住宅・宅地事業等に関する諸問題の検討審議を行い、政府の住宅宅地政策に関する建議献策及び民間における開発事業の環境改善について要望活動に参画し、住宅対策の推進に協力している。

また、これらの活動を通じて収集された諸情報を全会員へ周知している。

派遣役員は、副会長 橋本大輔 理事長

理 事 原田 透 副理事長

なお、役員が出席した活動は以下のとおり。

令和6年6月4日	第66回理事会	ホテルニューオータニ
令和6年7月22日	政策審議会	明治記念館
令和6年9月13日	第67回理事会ほか	ホテルニューオータニ
令和6年11月7日	第68回理事会	グランディエールブクトーカイ
令和7年1月23日	政策審議会	明治記念館
令和7年3月28日	第70回理事会	ホテルニューオータニ

② 一般社団法人九州不動産公正取引協議会

会員事業者に対し、「不動産の表示に関する公正競争規約」と「不動産における景品類の提供の制限に関する公正競争規約」の周知に努めるとともに、役員を派遣。また、講師を招き研修会を開催するなどの活動を行った。

派遣役員は、副会長 塩山耕起 副理事長 福岡地区調査指導委員 百田善太郎 理事

③ 福岡県不動産コンサルティング協議会

本協議会は、福岡県不動産業界における不動産コンサルティング制度の普及及び不動産コンサルティング業務を営む不動産業者及び技能登録者等の従事者に対する指導・教育を行い、また、業務の公正かつ適切な執行と業務に従事する技能登録者等の従業者の人材育成を図り、不動産コンサルティング業務の社会的認知の高揚を図る目的として、当協会も団体会員として役員の派遣を行った。

派遣役員は、理事 中島伸一郎 副理事長 理事 塩山耕起 副理事長

(10) 九州翔経塾の活動

本会は企業の経営に参画する次世代を担う青年が、不動産の経営もしくはそれに関連する調査研究を行い、経営に関する状況判断を的確に把握し、企業の発展に寄与することを目的として設立された。

本年度の事業内容は、以下の通りである。

令和6年4月23日	幹事会・会計監査	しい葉
令和6年5月24日	総会	よし田
令和6年6月6日	第1回例会	八仙閣本店
令和6年12月14日	北将会との合同忘年会	第8八千代丸・麻生飯塚ゴルフ
令和7年3月28日	第2回例会	GROWTH 1

【九州翔経塾メンバー】

【役員】

代表世話人	百田 善太郎	(株)百田工務店)
幹事	中屋敷 善太郎	(株)なかやしき)
幹事	東 潤一郎	(東宝住宅(株))
幹事	今村 誠児	(辰巳開発(株))
幹事	彦坂 正幸	(あさひ合同事務所)
幹事	福谷 広志	(株)不動産プラザ)
監査役	森井 大輔	(株)創実エージェンシー)
監査役	金本 好司	(株)ユニバーサル通商)

【会員】

金子 幸生	(日建建設(株))
篠原 隆盛	(粕屋殖産(株))
今村 成剛	(株)今村組)
東 憲和	(東宝住宅(株))
大谷 史郎	(株)おおたに設計)
川西 亮平	(株)トータテホールディングス)
石井 雄	(三和ホールディングス(株))
高城 英一郎	(暮らしのデザイン(株))
村上 謙太	(株)オークハウジング)
井川 陽介	(株)大井不動産)
倉橋 健	(K.ホールディングス(株))
中村 和仙	(九州八重洲(株))
濱田 龍太郎	(永代ハウス(株))
中尾 勝浩	(西部ガス(株))

【特別会員】

山本 浩之	(創健舎工房(株))
中垣 昌康	(株)アライアンス)